

「愛媛県CLT普及協議会」（仮称）設立趣意書

本県の森林資源はスギ・ヒノキ人工林を主体に充実し、地域の林業・木材産業の基盤となる全国でも有数の豊富な資源を有している。

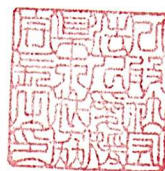
この豊富な森林資源を活用し、林業を地域の成長産業として育成するには、生産された木材の利用を進め、その収益を山元に還元し、森林所有者により、森林整備に向けて再投資を行うことが必要であります。

しかしながら、県産材の主な需要先である住宅については、少子高齢化や、消費増税後の駆け込み需要への反動などにより、その新設着工戸数が減少することが懸念されており、今後効果的な県産材の出口対策を講じることが喫緊の課題となっています。

このような中で、CLTは新たな構造用建築材料として、木材需要の拡大に大きく寄与し、国の成長戦略にも位置付けられていることから、県産材の需要拡大を通じた、林業・木材産業の経営安定と森林整備の推進を図るため、関係機関の連携協力体制を構築し、CLTの普及と一般化を促進することを目的として、「愛媛県CLT普及協議会」を設立することといたします。

協議会設立発起人

○代表 （一社）愛媛県木材協会 会長 井関 和彦



愛媛県森林組合連合会 会長 高山 康人



愛媛県木材市場連盟 会長 梶原 重雄

